

令和4年4月19日

保護者様

府中市立府中第十小学校
校長 内井 利樹

健康で安全な学校生活に向けて

日頃より本校の教育活動に御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。1年生も学校生活に少しずつ慣れて、2年生から6年生は進級した喜びとやる気を感じられています。

さて、新型コロナウイルスの感染者数は、全国的な傾向としてあまり変化がないようです。オミクロン株の変異ウイルスも発見され、心配な毎日が続きます。子供たちが安心して学校生活を送るためにも、学校と家庭とが情報を共有しつつ様々な対策を講じる必要があります。以下に学校からのお願いをお示しいたします。なお、府中市教育委員会から示された文書はホームページにもアップしてありますのでご参照ください。

1 登校について

- ① 自宅で毎朝検温し、健康カードに記入の上、必ず毎日持参させてください。発熱などの風邪症状が見られる場合は登校せず自宅で休養してください。
- ② 本人や同居の家族に発熱、咳などの症状がある場合も、蔓延防止のため登校を控えてください。
- ③ 登校後に体調不良が見られた場合は、お迎えをお願いします。蔓延防止の観点から、学校での休養はできません。

2 学校生活について

- 学校では基本的にマスクを着用し生活します。できる限り不織布マスクを着用するようお願い致します。予備のマスクやマスクを入れる袋も毎日持たせてください。
- こまめな手洗いを励行しています。清潔なハンカチやタオルをもたせてください。
- 給食はマスクを外して黙食をします。食べ終わったらマスクを着用します。また、食べる前には手指のアルコール消毒を行います。
- マスクを着用していても、大声を出す、友達同士が体を密着させる、向かい合って長時間話すなどの行為は避けています。音楽での歌唱やリコーダー、鍵盤ハーモニカの演奏は、十分に換気をしながら距離をとって少人数で行うようにしています。
- 体育学習ではマスクを外すように声をかけていますが、マスクを外したくない子供は着用して運動しています。熱中症にならないよう、こまめに水分補給と休憩をとっています。
- 水筒やハンカチ、タオル等の貸し借りはしないように指導しています。
- 教室は常に窓を開け、換気をしています。

感染症は誰にでも起こりうることであり、偏見や差別意識をもつことは、決して許されないことです。このことで、一番不安になっているのは、当該関係者であることを十分に理解し、いたずらに騒いだりすることなく、当該関係者の気持ちに寄り添った対応ができるよう、御家庭でも、お子様にお話しくくださいますようお願いいたします。

何かご不明な点等がございましたら、学校までご連絡ください。

(担当)

副校長 佐川 英俊

電話 042-361-8410